

(様式2)

平成27年度 施設指定管理者 モニタリングレポート(年次評価報告書)

施設名	中央児童館
指定管理者名	(株)日本保育サービス
指定期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日 (1年目)
所管課	児童福祉課

1 業務履行の確認・評価

適正な施設の運営・維持管理が行われているか。	年次評価 A
<p>【施設の運営に関する基本的事項】</p> <ul style="list-style-type: none">・併設していた児童クラブを切り離し、一般来館者対応の児童館として管理運営を開始。所属厚生員が館長以外新規採用職員、また、児童クラブがなくなったことで、継続の利用者に対しては苦心する部分もあったが、祝日開館日が増え、父子での利用が昨年より増加を見せているなど、中央児童館ならではの様子が出てきている。・会社の所管施設全体で子どもの事故やけがに対して情報共有ができており、職員全体で危険予防や危険予知に役立っている。(2施設共通事項) <p>【自主事業に関する事項】 2施設共通事項</p> <ul style="list-style-type: none">・児童福祉施設に初めて指定管理を導入したこともあり、27年度は継続利用者に対し変化を起こさず、これまでの公立児童館事業や運営を引き継いでもらい、安心安全に努めてもらっている。そのため、大きなイベント的な事業は実施がなかったが、28年度には新たに計画を立ててもらっている。 <p>【施設の維持管理業務に関する事項】</p> <ul style="list-style-type: none">・出入り口から飛び出してしまう子どもの安全を確保するため、取り外し可能なベビーゲートを設置するなど迅速に対応した。	

2 サービスの質に関する評価

年次評価

A

提供するサービスの水準が確保されているか。
また、サービスの向上が図られていたか。

【利用者アンケート(満足度調査)に関する事項】 2施設共通事項

調査の概要

- ・6月と3月に利用者アンケートを実施

調査結果の概要 2施設共通事項

- ・6月…昨年(直営)と比べて 満足・やや満足・ふつうと回答した割合が77%、やや不満・不満と回答した割合が23%であった。
- ・3月…昨年(直営)と比べて 満足・やや満足・ふつうと回答した割合が100%、やや不満・不満と回答した割合が0%であった。
- ・アンケート結果からは、指定管理開始時には利用者にとってやや不満・不満と捉えられていた部分が、1年を通して利用者との信頼関係を構築し、安心して利用いただけたことで、満足度が100%に回復したと考えられる。引き続き利用者の声を大切にした、運営を期待したい。

【自主事業に関する事項】 2施設共通事項

- ・児童福祉施設に初めて指定管理を導入したこともあり、27年度は継続利用者に対し変化を起こさず、これまでの公立児童館事業や運営を引き継いでもらい、安心安全に努めてもらっている。そのため、大きなイベント的な事業は実施がなかったが、28年度には新たに計画を立ててもらっている。

【サービス水準や利用環境に関する事項】

- ・利用者の声を聞き、乳幼児が遊んでいてなめてしまった玩具を別にしておけるよう、籠を設置し清潔な環境を提供できるように迅速に改善した。
- ・毎月職員の検便を行い、衛生に配慮している。(2施設共通事項)

3 サービス提供の継続性・安定性に関する評価

<p>健全な収支状況のもと、継続的・安定的にサービスが提供されているか。 また、団体の経営状況は健全か。</p>	<p>年次評価 A</p>
<p>【施設の収支状況に関する事項】 2施設共通事項</p> <p>①指定管理料26,000,000円 ②北部児童館年間支出＋中央児童館年間支出：22,947,687円 ①－②＝3,052,313円の黒字である。</p> <p>【団体の経営状況に関する事項】 2施設共通事項</p> <p>(株)JPホールディングス社の経営状況の分析</p> <ol style="list-style-type: none"> 平成25年4月から平成26年3月の売上高は前期に比較して14%増の157億4千万円であり、営業利益は13億3千万円から12億8千万円へと減少したものの、補助金収入2億2千万円があったため税引き前利益は前期比17%増の14億6千5百万円と2億2千万円余り増加している。 平成26年4月から平成27年3月における決算では、売上高は157億4千万円から178億6千万円へ13%増加し、営業利益は12億8千万円から14億3千万円へ1億5千万円増加している。また、税引き前利益は14億6千5百万円から16億4千2百万円へと1億7千7百万円の増加となっている。 平成27年4月から平成28年3月においては、売上高は178億6千万円から205億5千万円へ2億6千万円余の増加となっている。営業利益では14億3千万円から18億3千万円へと4億円の増加となっている。税引き前利益では16億4千2百万円から17億9千5百万円へ1億5千3百万円増加している。 貸借対照表の純資産の金額を見ると、25年3月期の44億8千5百万円から26年3月期の51億2百万円へ増加し、27年3月期では51億2百万円から57億7千4百万円へさらに28年3月期では57億7千4百万円から65億7千万円へと増加しており、財務体質は安定しており経営状況に心配はない。 	

<p>総合評価</p>	<p>A</p>	<p>【審査委員会コメント】 豊明市で初の指定管理児童館となり職員もほぼ入れ替わりとなった中、事業計画を適切に実施すると共に、安心・安全に努めた管理・運営を実施した。</p>
-------------	-----------------	--

- 【年次評価】** (評価基準)
- S (優良) : 区分評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
 - A (良好) : 区分評価が全てA以上。
 - B (課題あり) : 区分評価にBがあった。
 - C (要改善) : 区分評価にCがあった。

- 【総合評価】** (評価基準) (目安)
- S (優良) : 市の要求水準を上回るサービスが提供されている。 年次評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
 - A (良好) : 市の要求水準に沿ったサービスが提供されている。 年次評価が全てA以上。
 - B (課題あり) : サービスの内容の一部に課題がある。 年次評価にBがある。
 - C (要改善) : サービスの内容に改善が必要である。 年次評価にCがある。